NRU-east
National Railway Workers' Union

ダイジェスト版　2026年
No. 372　6月5日

国鉄労働組合東日本本部
港区新橋5-15-5　交通ビル7F
発行責任者　伊藤　隆夫
編集責任者　武田　幸喜

声かけて
仲間とTUNAG
拡大へ

6/5 JESSと夏季手当交渉行う!

夏季手当要求のやり取り

組 要求の3.0ヵ月に加え、若手に手厚い＋5万円の定額支給をしてほしい。

会 若手・中堅・年配者定額で、昨年1万円、今年1万1千円のベアをおこなった。

組 ＪＲ東日本の株主配当も増額した。受託契約金もアップを！

会 受託契約内容の協議で単価の見直しもおこなっている。社員の様々な取り組みを、協議の際に主張している。

その他要求のやり取り

＜組合＞ T駅では休日出勤が、5月は21日分、6月は27日分ある。要員対策を！

＜会社＞ 採用に力を入れている。中途採用の7月、12月入社もスタート。入社の実績のない高校にも資料を送っている。

＜組合＞ 福利厚生でＪＲ東日本の株主優待システムを使った4割引券支給の検討を！

＜会社＞ 東日本グループにいる感覚、グループの魅力を持ってもらうことは大事だと考えている。

要員需給の改善を強く求める!

物価高に 追いつき 追い越せ 一時金